

会員各位

平成 29 年 10 月吉日
一般社団法人福島県理学療法士会
県中支部支部長 二瓶 健司
県中支部学術局 武田 純一

平成 29 年度 第 3 回新人教育プログラム県中支部症例検討会
ー症例検討会及び演題募集のお知らせー

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申しあげます。平素は格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度新人症例検討会を下記の通り開催する運びとなりました。症例検討の単位認定は勿論のこと発表を通して自己の考察をまとめ、助言をいただける絶好の機会となります。今年から「先輩から学ぶケーススタディ」が始まり、第 3 回目となる今回は「回復期と生活期との連携」をテーマに回復期で活躍されている先生をお招きし、症例検討会を行う企画を設けております。回復期や生活期での悩みや急性期から生活期や生活場面を見据えた臨床介入へのヒントをいただける企画になるかと思われまます。ご多忙中のこととは存じますが、多数の演題発表と参加を期待しております。宜しくお願い致します。

敬具

1.日時 平成 29 年 11 月 24 日 (金) 18:30~20:00 (18:10 受付開始)

2.会場 南東北春日リハビリテーション病院 リハビリ室

3.参加費 無料

4.応募 発表者 5 名 (先着順) ・締め切り 平成 29 年 11 月 17 日 (金)

- ・発表形式 パワーポイントでの口述発表。発表 8 分、質疑応答 5 分程度を予定。
- ・応募方法 上記締め切り日までに発表希望の旨を下記メールアドレスまでご連絡ください。その際に、1.氏名、2.所属、3.協会会員番号を記載の上ご連絡ください。
- ・抄録作成 抄録は、A4 用紙 1 枚に作成ください。

また、コピーを 50 部印刷いただき、当日受付にご提出ください。

- ・当日準備物 ①発表用スライド(パワーポイント)データを保存した USB フラッシュメモリー等。 ②抄録コピー 50 部
- ・ポイントの認定 発表者には、新人教育プログラム「C-6 症例発表」3 単位を認定いたします。

5.発表されない方は当日直接会場へお越しください (事前申し込みの必要はありません)

以上 *今年度は 4 回開催予定です

【応募先】 兼田 航 ((医社) 南東北春日リハビリテーション病院)
【メールアドレス】 f10075511@yahoo.co.jp
*お問い合わせはできるだけメールでのご連絡をお願い致します



一般社団法人

福島県理学療法士会

FUKUSHIMA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION

今年度より「県中支部症例検討会」

が**変**わります！！

第3回 平成29年度 新人教育プログラム県中支部症例検討会

「先輩から学ぶケーススタディ」

H29年11月24日（金）18：30～ 南東北春日リハビリテーション病院

福島県理学療法士会 会員の皆さま

平素は格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。今年度より、福島県県中支部では症例検討会の形を一部改変いたしております。

これまで新人教育プログラム支部症例検討会は、若手理学療法士の皆様の症例発表の場として開催して参りました。今後は、検討会のさらなる**活性化**と参加者の皆様のご研鑽の一役を担えるよう、一般演題に加えまして県内でご活躍の先生方（先輩理学療法士）をお招きした指定演題「**先輩から学ぶケーススタディ**」を設けることとなりました。年間4回の開催で各1名の先生方にお話しいただきます。

所属施設以外の先輩方と症例を通じた検討を深める機会はなかなか少なく、今回の企画が日々の理学療法展開の「エッセンス」になることを期待いたしております。毎回聴講は**無料**となっておりますので、是非多くの皆様に参加いただければと思っております。
（県中支部学術局）

第3回 テーマ

「**症例を通じた回復期から生活期の連携（仮）**」

講師 （医社）南東北春日リハビリテーション病院

本間 一成 先生

認定理学療法士（脳卒中）